

< 優秀作品・小学生の部 >

藤井寺北小学校 6年2組 田渕 大輝

『海中の世界』

ぼくの挑戦してみたい事は、ダイビングです。夏休みに石垣島に行った時に、シュノーケリングをしました。その時に見た、青や赤や黄など色とりどりの魚や貝がありました。ガイドの人にナマコや貝をさわらせてもらう事もありました。初めて生きたナマコを持たせてもらうと、想像より重く見た目はやわらかそうだと思っていましたが、とても硬いので衝撃を受けました。

シャコ貝を見せてもらったとき、目を疑いました。なぜなら、ぼくの知っている貝の十倍以上の大きさにやっぱり重く食べることができると知りました。

しかし、後悔もあります。一番見たかったウミガメが、近くにいたのに見逃してしまったのです。再チャレンジする時は、ぜったいにこの目で見てやろうと思っています。

この短い時間で、見たり、さわったり、教えてもらったりしながらいろいろな経験ができました。だからダイビングだったらもっとたくさんの魚や生き物に出合えと思いました。

ダイビングに挑戦して、ジンベエザメといっしょに泳いだり、水深が少し深い所にいる、光るイソギンチャクを、この目で見て写真を撮りたいです。

道明寺小学校 6年2組 松下 弘果

『挑戦したいこと』

私が挑戦したいことは跳び箱で6段を跳べるようになることです。なぜなら、苦手な事にあきらめずに挑戦しようと思ったからです。

私は、幼稚園児の時から跳び箱をやっていましたが、全くできませんでした。小学三年生の時、跳び箱を跳ぶことに失敗して頭から落ちてしまいました。その事がトラウマになり跳び箱の事がだんだん嫌いになりました。

鉄棒の授業がありました。私の友達は「私な鉄棒が苦手。」と言っていました。そのような言葉を言いつつ、休み時間に鉄棒を頑張って練習していました。私は、苦手な事でも全力で取り組んでいる友達を尊敬しました。

友達のあきらめない姿を見て、今までずっとあきらめていた跳び箱にもう一度向き合おうと思いました。なので跳び箱の授業がある時は「できない」ではなく、「できるかも」とプラスの気持ちでいこうと思いました。